

# 第3回国際フォーラム in ゆがわら 2019

6月23日(日)図書館3階14:00より



**コーディネーター  
(瀬野清水氏)**  
元在重慶総領事、  
(一財)MarchingJ  
財団事務局長、  
(一財)アジア・  
ユーラシア総合研  
究所客員研究員、  
(一財)日中協会理  
事、埼玉在住

## 「海を越えた出会いと結婚」 ～文化・環境の違いそして荒波を超えて～



**李 美順さん**  
韓国出身、来日して  
11年。10年前に結  
婚した日本人のご  
主人と湯河原に移  
住。ホストファミリー  
や郷土の芸能「焼亡  
の舞」でも活躍



**Szöke Timeaさん**  
ハンガリー出身、  
大学で日本語専攻。  
2年前に来日し、日  
本人のご主人と結  
婚。当協会の日本  
語教室で学習中、  
ワインバーの夢も



**木村峻也さん**  
湯河原町出身、在住、  
立教大学4年(異文化  
コミュニケーション専  
攻)、オーストラリア・  
ポート市派遣、日本語  
支援ボランティアでも  
活動中



**Pierre Lecaucheさん**  
フランス出身、日本人  
の奥さんは湯河原で  
フレンチレストランを  
経営。  
パリで広告会社を経  
営後、フランスと湯河  
原を行ったり来たり



### 湯河原にゆかりのあるフランス、ハンガリー、韓国の外国籍の方と 日本の若者のパネラーが日本語で討論！

外国人から見た日本の社会、海を越えてわざわざ日本にきたのは何故なのか？「夫婦の出会い」「結婚のきっかけ」「周囲の反応」「日本で生活していると思うこと」など話進むにつれ自分が疑問に思った日本社会や未来に生まれるだろう国籍の壁について語った、また木村さんは自身が経験したホームステイ先で見た各国の家族像から他のパネリストに質問した。コーディネーターの瀬野さんも重慶時代に家族で生活した体験を語った。



120名以上の町民の参加  
で教育制度や徴兵制度など  
多様な質問があがった。



16時より、商工会館2階に  
て反省会を開催。沢山の人が  
参加した。  
情報交換やとっておきの話  
など時間が過ぎていくのを  
忘れるほどでした。

